

厚生労働省和歌山労働局発表
令和4年10月28日

担 当	厚生労働省和歌山労働局	
	労働基準部	
	監督課長	渡邊 和美
	過重労働特別監督監理官	中前 英人
	電 話 073 (488) 1150	

11月21日に「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催します。 ～ 毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。～

厚生労働省では、11月21日（月）に「過労死等防止対策推進シンポジウム」（和歌山会場）を開催します。

過労死等防止対策推進法では、過労死等を防止することの重要性について国民の自覚を促し、これに対する国民の関心と理解を深めるため、毎年11月を「過労死等防止啓発月間」と定めており、同法に基づく「過労死等の防止のための対策に関する大綱」では、過労死等の防止のための活動を行う民間団体と連携してシンポジウムを開催することとしています。

和歌山労働局では、このシンポジウムに多数の方にご参加いただき、過労死等防止対策の重要性について広く周知を図るため、広報活動を行ってまいります。

【シンポジウム概要】

日 時：11月21日（月）13:30～16:15（受付開始13:00）

場 所：和歌山ビッグ愛 大ホール（和歌山市手平2丁目1-2）

主 催：厚生労働省

後 援：和歌山県、和歌山市、海南市、岩出市、紀の川市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市

協 力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議

【プログラム】

[講 演] 「日本の職場における過重労働・ハラスメントの構造と課題」
今野 晴貴 氏（NPO法人 POSSE 代表）

[過労死問題をテーマにした落語] 「ケンちゃんの夢」 桂 三風

[過労当事者の声]

【シンポジウム参加申込先】

Web からの申込みは、下記ホームページをご覧ください。また、FAX での申込みも可能です。

Web <https://www.p-unique.co.jp/karoushiboushisympo>

過労死等防止対策推進シンポジウム 検索

FAX 052-915-1523 過労死等防止対策推進シンポジウム 受付窓口

または FAX 073-475-0113 和歌山労働局監督課（tel 073-488-1150）まで

シンポジウムは事前申し込みとなっております。来場にあたっては、マスク

の着用・入場時の検温・アルコール消毒など新型コロナウイルス感染症の感染防止へのご協力をお願いいたします。

シンポジウム当日の取材につきましては、和歌山労働局監督課（073-488-1150、担当：中前、鳥越、渡邊）までご連絡ください。



毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死等 防止対策推進 シンポジウム

過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって
多くの方の尊い命や心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族にも
ご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について探ります。

参加
無料
事前申込

日時

2022年

11月21日(月)

13:30~16:15(受付13:00~)

会場

和歌山ビッグ愛 大ホール

(和歌山市手平2丁目1-2)

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い実施いたします。感染拡大の状況により、開催方法が変更になる場合や、参加者数を制限するなど、規模を縮小して実施する場合があります。最新の情報は特設ホームページにてご確認ください。なお、参加には事前申し込みが必要です。

基調講演

「日本の職場における過重労働
・ハラスメントの構造と課題」

NPO法人 POSSE代表 今野 晴貴 氏

過労死問題をテーマにした落語

「ケンちゃんの夢」
桂 三風



▼ 特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム

検索



主催：厚生労働省

後援：和歌山県、和歌山市、海南市、岩出市、紀の川市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議

二次元バーコードを
読み込んで下さい。

和歌山会場

[基調講演]

「日本の職場における過重労働・ハラスメントの構造と課題」

今野 晴貴 氏 (NPO法人 POSSE代表)

[過労死問題をテーマにした落語]

「ケンちゃんの夢」

桂 三風

[過労死遺族の声]

今野 晴貴 氏

NPO法人 POSSE代表



大学在学中にNPO法人POSSEを設立。以後、労働相談活動に携わりながら、研究活動に加え、言論活動を展開してきた。社会学者であり、著書に『ブラック企業』（文春新書）、「ブラックバイト」（岩波新書）など多数。2013年度大佛次郎論壇賞、流行語大賞トップ10を受賞。2014年には日本労働社会学会奨励賞を受賞している。一橋大学社会学研究科博士後期課程修了。博士（社会学）。専門は労働社会学、社会政策。

会場のご案内

和歌山ビッグ愛 大ホール

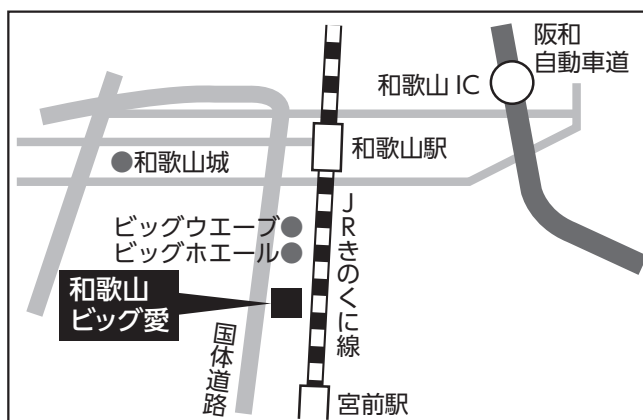
(和歌山市手平2丁目1-2)

・JR和歌山駅から徒歩 約15分

・JR宮前駅から徒歩 約8分

参加申込について

- ▶新型コロナウイルス感染症の影響により事前申し込みをお願いします。尚、定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- ▶申し込みは Web または FAX をお願いします。
- ▶参加証を発行いたします。当日、受付までお持ちください。
- ▶定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- ▶連絡先の TEL か E-mail のどちらかは必ずご記入ください。



●Webからの申し込み:

二次元バーコードを読み込んで下さい。



▼ 特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム

検索

<https://www.p-unique.co.jp/karoushiboushisympo>

●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。 **FAX番号 052-915-1523**

●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。

過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当する□に✓をお願いいたします。

- | | | | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 経営者 | <input type="checkbox"/> 会社員 | <input type="checkbox"/> 公務員 | <input type="checkbox"/> 団体職員 | <input type="checkbox"/> 教職員 | <input type="checkbox"/> 医療関係者 | <input type="checkbox"/> 弁護士 |
| <input type="checkbox"/> 社会保険労務士 | <input type="checkbox"/> パート・アルバイト | <input type="checkbox"/> 学生 | <input type="checkbox"/> 過労死等の当事者・家族 | | | |
| <input type="checkbox"/> その他 [| | | | | |] |

お名前	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL:	●FAX:
	●E-mail:	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染疑いが生じた場合に、保健所への情報提供に限り使用します。・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針」(<https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html>)に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

(お問い合わせ先) 厚生労働省シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク

電話: 0570-070-072

E-mail: karoushiboushisympo@p-unique.co.jp